

# <事業所全体による自己評価> R2.11.14実施

## happiness

項目	選択した理由	現状分析	解決目標	解決方法	期限	経過
療育空間は、新型コロナウイルス等の感染予防を十分に行った上で、清潔で心地よく過ごせる環境になっていますか。	コロナの機会に改めて感染問題を見直し、保護者が安心できる環境を整える為。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で密にならない様に療育部屋を分けている。</li> <li>・使用物品に関して消毒を心掛けている。</li> <li>・職員の手指消毒が不十分、より徹底する。</li> <li>・日によって部屋が密になる場面もある。</li> <li>・職員の検温記録が徹底されていない。</li> </ul>	感染拡大を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体調の変化に注意する→体調不良時は別室で静養。</li> <li>・見えるところに手指消毒の設置。</li> <li>・換気を行う(1時間に1回)。</li> <li>・加湿器の活用。</li> </ul>	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の手指消毒と換気は気をつけている。根本的に部屋不足。</li> <li>・密に気をつけてはいるが、職員と利用児の人数でどうしても密になる事がある。</li> <li>・必要に応じて別室対応など行った。</li> </ul>
利用児童や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、利用児童や保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか。	アンケートの結果で「いいえ」「わからない」の意見が複数あった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族からの指摘や意見を聞いた際は、職員間で共有している。</li> <li>・利用後の体調不良に関しては翌日にもフォローしている。</li> <li>・苦情が出た場合は文書も含めた謝罪をしている。</li> <li>・LINEや電話を活用して対応に努めている。</li> </ul>	苦情件数に関してゼロを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・細かい事柄や些細な事に対しても意識して職員間で共有(ヒヤリハットやミス報告書)し、管理者へ報告、当事者と管理者で迅速な対応を行う。</li> <li>・職員間で振り返りや確認を行う。</li> <li>・再発防止に務める。</li> </ul>	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・迅速な対応を心がけており、大きな苦情には繋がっていない。</li> <li>・クローズミーティングの導入で情報共有はスムーズに行えているのでは。</li> </ul>
いちばん星で策定している緊急対応マニュアル・災害マニュアル等に沿った訓練が行われていますか。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成中。</li> <li>・日頃の療育の中で訓練は行えていない。</li> <li>・災害対策の周知が不十分。</li> </ul>	家族に災害対策の方法・マニュアルを把握してもらう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練を行っている事を家族に伝える。</li> <li>・日常の活動で訓練を取り入れる。</li> <li>・訓練を行っている事を家族に伝える。</li> <li>・書面(マニュアル等)の提示。</li> </ul>	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に周知はできていないのではないか、季節ごとの災害を想定して訓練を行うべき。</li> <li>・送迎時の事故対応をもう一度振り返った方がいい。</li> <li>・利用児が来ている時に訓練を行う方がいい。</li> </ul>